

製品名: HRT2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12211**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

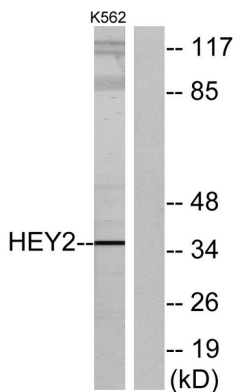
遺伝子名	HEY2 HEY2; BHLHB32; CHF1; GRL; HERP; HERP1; HRT2; Hairy/enhancer-of-split related with YRPW
別名	motif protein 2; Cardiovascular helix-loop-helix factor 1; hCHF1; Class B basic helix-loop-helix protein 32; bHLHb32; HES-related repressor protein 2; Ha
遺伝子 ID	23493.0
SwissProt ID	Q9UBP5
免疫原	抗血清はヒト HEY2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

背景

この遺伝子は、basic helix-loop-helix (bHLH)型転写因子の hairy and enhancement of split-related (HESR)ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はホモまたはヘテロ二量体を形成し、核に局在してヒストン脱アセチル化酵素複合体と相互作用し、転写を抑制します。この遺伝子の発現は Notch シグナル伝達経路によって誘導されます。マウスでは、2つの類似した重複遺伝子が胎児の心血管系発達に必要であり、神経発生および体節形成にも関与しています。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがみつっていますが、その生物学的妥当性は確立されていません。[RefSeq 提供、2008年7月]、疾患: HEY2 の欠陥は房室中隔欠損症 (AVSD) に関与している可能性があります。機能: 心血管系発達に必要と考えられる Notch シグナル伝達の下流エフェクター。標準的な E ボックス配列 5'-CACGTG-3'に優先的に結合する転写抑制因子。心臓転写活性化因子 GATA4 および GATA6 による転写を抑制する。類似性: HEY ファミリーに属する。類似性: 1つの基本ヘリックス-ループ-ヘリックス (bHLH) ドメインを含む。類似性: 1つのオレンジドメインを含む。サブユニット: 自己会合する可能性がある (類似性による)。GATA4、HES1、HEYL と相互作用する (類似性による)。HDAC1、NCOR1、SIN3A と相互作用する (類似性による)。ARNT および GATA6 と相互作用する。、

研究分野

画像データ



HEY2 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。